

8月7日(火)

同年代の英国人学生との交流会

登校時間の8時45分になると、続々と生徒たちが登校してきました。本日の授業の最初には、昨日のオックスフォードのバスハイクの復習として、小テストを受けました。この小テストで最高点を取った生徒は、研修最終日の修了式で発表される予定です。そこで英国人の先生から特別な景品を贈呈されます。

今日は、午後に「英国人学生との交流会」が行われました。15名男女の英国人学生達が交流会に駆けつけてくれました。彼らの年齢は12歳～16歳でしたが、大人っぽい生徒も多く、本校生徒の前でそれぞれが年齢と名前を言って自己紹介をすると、「えっ、15歳？自分より大人っぽいんですけど・・・」、など、初めて出会う仲間にとっても嬉しそうな様子でした。

前半のディスカッションでは、自己紹介のあと、小グループごとに分かれて、生徒は自分のスピーチテーマを紹介したり、同年代の英国人の意見を聞いたり、その他沢山の質問を投げかけたりしました。約5分間会話をした後、英国人学生を入れ替える、という風に、約1時間をかけて沢山の英国人とお話をしました。スピーチトピック以外にも、趣味や、日本の文化、学校の様子、大学進学について、週末の過ごし方、旅行、好きな歌手や映画の話など、会話のトピックは幅の広いものだったので、あっという間に

会場は会話の熱気に包まれました。さすが、お互いに同年代という事もあり、交流会の会場は、一瞬にして賑やかで活気のある雰囲気へと一変しました。また、もちろんイギリス人からも、”And you ?”、”What about Japan?”と聞きさえされることもありました。語学には、このような「反射力」の様な力が非常に重要です。イギリス人からは、その他ホストファミリーの様子や、研修の様子、イギリスでも話題になっている日本の暑さや、流行など、様々な質問を受け、皆さん必死にやり取りを行いながらも、とても楽しんでる様子でした。



後半はグラウンドと体育館に移動し、スポーツ交流を楽しみました。日本人と英国人を混合した4つのチームにわかれて、自己紹介をし、それぞれのチーム名を決めました。バスケットボール、二人三脚、ドッジビー、バスケットボールなど様々な簡単なスポーツを楽しみました。



トーナメントで各種目の1位は4点、2位は3点、3位は2点、4位は1点が加算され、総合結果が発表されました。優勝したチームには表彰式でお菓子(巨大ポッキー！)が贈られました。一緒に体を動かすことで、言葉の壁を越え、仲間として共に楽しめた時間は貴重な体験となりました。交流会の後、写真を撮ったり、メールアドレスを交換したりして交流を深めていました。これを自信につなげて、残りのイギリス生活がより一層有意義なものになるように頑張りたいと思います。そして英国人の友達をたくさん作り、日本へ帰った後も一生の友人として、ぜひグローバルなお付き合いをしてもらえればと思います。